

ふくしま逢瀬ワイナリー運営事業者公募 ふくしま逢瀬ワイナリーの運営に係る優先 交渉権者が決定しました



2024年10月31日
郡山市農林部
園芸畜産振興課
課長 箭内 勝則
TEL：924-3768

SDGs ターゲット 2.4 「災害に対する適応能力を向上させ、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」

東日本大震災からの復興と6次産業化への支援を目的として、公益財団法人三菱商事復興支援財団が運営する「ふくしま逢瀬ワイナリー」の事業を継承するにあたり、運営を希望する民間事業者の公募・審査を行い、優先交渉権者（※）を決定しました。

（※優先交渉権者：施設の賃貸借等の契約締結に向けて優先的に協議を行う者）



1. 優先交渉権者及び次順位者

| 順位 | 応募者 | 審査結果の点数(※) |
|----|--------------------------------------|-----------------|
| 1 | 【優先交渉権者（契約候補者）】 株式会社 I S ホールディングス | 245.2 点 / 300 点 |
| 2 | 【次順位者】 福島県南酒販株式会社 | 203.6 点 / 300 点 |

（※）審査結果の点数は、全委員の審査点数を合計して委員の数で除した平均点
（最低基準点は 150 点以上、満点は 300 点）

2. 提案事業の概要

① 賃貸借料

| 契約方法 | 提案賃貸借料 |
|-----------|----------------------------|
| 定期建物賃貸借契約 | <u>30,145,565 円（年額・税抜）</u> |



2024(令和6)年 郡山市は市制施行 100 周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま

② 賃貸借期間

| |
|--------------|
| 希望する借受期間（提案） |
| 30 年以上 |

③ 事業内容

| 提案内容 | |
|------------|--|
| 1. 生産・販売計画 | ・・・2025 年計画（県産果実重量 87 トン、57,000 本）以降漸増予定 |
| 2. 独自提案 | ・・・蒸留部門、IT 部門の新設等 |
| 3. 農家支援 | ・・・長期契約栽培、スマート農業導入支援等 |
| 4. 雇用維持・創出 | ・・・現ワイナリー従業員の継続雇用、新たに地元雇用予定 |

3. 審査方法及び審査結果

ふくしま逢瀬ワイナリー運営事業者選定審議会において、ふくしま逢瀬ワイナリー運営事業に応募のあった 2 社の企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリング内容等を厳正に審査し、最低基準点（150 点）を上回り、最高得点であった事業者を優先交渉権者として選定しました。

| | |
|-------|------------------------|
| 附属機関 | ふくしま逢瀬ワイナリー運営事業者選定審議会 |
| 開催日 | 令和 6 年 10 月 24 日 |
| 委員の構成 | 5 名（学識経験者 4 名、市職員 1 名） |

4. 優先交渉権者の概要

| | |
|---------|---|
| 優先交渉権者名 | 株式会社 IS ホールディングス |
| 所 在 | 東京都千代田区丸の内一丁目 11-1 |
| 代表者 | 代表取締役社長 遠藤 昭二 |
| 主たる業務内容 | 株式等の保有を通じた企業グループの統括・管理等。グループ傘下に、IT、金融、再生エネ、シェアリング e、観光・リゾート開発等、22 社 県内では猪苗代スキー場の他、ホテルヴィライナワシロ等の再建を図っている。 |

5. 今後のスケジュール（予定）※スケジュールは変更となる場合がありますのでご了承ください。

| | |
|------------------------------------|----------------|
| 仮契約の締結 | 令和 6 年 11 月 |
| 優先交渉権者との契約締結に向けた協議・調整・ 賃貸借契約の締結 | 令和 6 年 11～12 月 |

《ウェブサイト》 <https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/112/126861.html>

